



MINISTRY OF EDUCATION, SINGAPORE
in collaboration with
CAMBRIDGE INTERNATIONAL EDUCATION
General Certificate of Education Advanced Level

JAPANESE**8835/02**

Paper 2 Reading

For examination from 2026

SPECIMEN INSERT

1 hour 30 minutes

INFORMATION

- This insert contains the text referred to in Questions 33–40.
- You may annotate this insert and use the blank spaces for planning. **Do not write your answers** on the insert.

This document has **2** pages.



Singapore Examinations and Assessment Board

**CAMBRIDGE**
International Education

問題 33–40

下の文章を読みなさい。

下の問題 (33–40) のそれぞれの正しい答(A、B、C、D)を選んで、マークシートに記入しなさい。答えは1つだけ選ぶこと。

「くるまの娘」を読んで

家族というつながりは独特だ。子供は親を選べないし、家族を簡単にやめることもできない。喜びも悲しみもそのまま続いていってしまうのが家族である。父、母、子供という一見ステレオタイプな構成の家族にも、外からは見えない家庭の問題が存在する。そんな現実を目を向けて描き出したのが小説「くるまの娘」だ。

物語の主人公は17歳の女性、かんこ。普段は真面目なのに、ときどき家族に暴力をふるってしまう父と、病気をしてから精神が安定しなくなった母との3人暮らしだ。兄と弟はそんな家族が嫌になって家から出て行った。父方の祖母の死をきっかけに、家族が久しぶりに集まる。父の実家への長い道中、車中泊で旅をする。

この本の著者は^{う さ み}宇佐美りんさん。1999年^{しずおか}静岡県生まれで、現在は大学生だ。2020年に最年少で^{みしま ゆ き お}三島由紀夫賞を受賞した。

^{う さ み}宇佐美さんは語る。「前作は時流に乗ったテンポのいい文体で書いたのですが、そのとき自分が本当に書きたいものは別にあると気付いたんです。それで『くるまの娘』では自分の心の底にあるものを自分らしく書こうと思いました。まず考えたのは、家族の話でした。そして、私の母がハンドルを握っている場面が浮かび、車をシンボルに使おうと決めました。私自身、子供のときに何度も車中泊したので、その経験も活かせると思いました。

最初の段階からタイトルの「くるま」は、ひらがなで書くことに決めていました。本文中の車は物理的な車を示していることが多いのですが、タイトルにはもう少しいろいろな意味を持たせたかったんです。家族の移動手段である車であり、なやみや関係性、怒りや涙といった感情を含んだ「くるま」でもあります。

私の作品は今まで若い読者の方が多かったんですが、今作は私より上の世代も読んでくださっているようです。『うちにも娘がいて……』という感想を聞くこともあって、そういう読み方があるのかと私にも新たな発見がありました。今後も読者さんが一人ひとりじっくり読んでくださるとうれしいです。」

Permission to reproduce items where third-party owned material protected by copyright is included has been sought and cleared where possible. Every reasonable effort has been made by the publisher (Cambridge University Press & Assessment) to trace copyright holders, but if any items requiring clearance have unwittingly been included, the publisher will be pleased to make amends at the earliest possible opportunity.

Cambridge International Education is the name of our awarding body and a part of Cambridge University Press & Assessment, which is a department of the University of Cambridge.